



SOUTHERN CROSS



●編集発行

公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地
ビッグパレットふくしま3階

TEL.024-947-4400



Contents

ごあいさつ

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構
理事長 滝田康雄 1

郡山地域テクノポリス推進機構 紹介

●郡山地域テクノポリス推進機構
～ものづくり企業を応援します～
令和7年度の主な事業 2

新事業創出育成

●起業化支援
ものづくりインキュベーションセンターの設置・運営 3
起業支援室の使用料等 3
入居者紹介 4
展示コーナーのご案内 5
●新製品開発から事業化までを支援
・各種助成事業 6
・日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)
郡山サテライトの設置 6

人材育成・研究開発促進

●産学官連携による人材育成
マイスターズ・カレッジ 7
●研究開発・事業化支援
産学官連携コーディネート・DX加速化業務 8

起業家育成・起業化支援

●企業連携の促進
郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議 9
研究開発推進部会 - 3フォーラムの開催 - 10
須賀川方部アドホック研究会 12
●広域カンファレンス
広域連携産業支援ネットワーク構築支援業務 12
●受発注機会の創出
ICTを活用した商談会 12

郡山地域ニューメディア・コミュニティ 事業推進協議会

●産学官連携による人材育成
情報化人材育成・研修事業 13
ICT高度利用推進事業 13
情報発信事業 13
総会・運営委員会等 13

テクノインフォメーション

●令和6年度 理事会等の開催報告 14
●令和7年度の主な事業・イベント 14
●各種展示会等への出展 14
●役員・職員等の紹介 15

ものづくり支援機関として

公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構

理事長 滝田 康雄



ものづくり企業を取り巻く状況は、人手不足、エネルギー問題、脱炭素社会への気運の高まり、さらには加速するデジタル化への対応等、大きな課題と変化に直面しています。

当機構では、令和6年度は技術コーディネーターによる圏域企業への支援291件、日本大学工学部等との連携によるフォーラム・セミナーを5回、その他技術情報の提供、新事業の創出・起業化育成等幅広いテーマで、ものづくり企業への支援を行いました。

また、「ものづくりインキュベーションセンター」では、入居者に寄り添う丁寧な支援を心がけております。その成果としてリンクエフ㈱が考案し日本大学工学部と共同研究により開発した「地下水を活用して付加価値を創出する地中熱システム」が地域クラウド交流会全国大会グランプリ大会で優勝、ふくしまベンチャーアワード2024においては優秀賞を獲得されるなど、活躍されました。

心よりお祝い申し上げます。

当機構の設立原点は「ものづくり企業への支援を通じて福島県産業の振興を図る」ことであり、今年度におきましても、自治体をはじめ、産業支援機関や産総研「福島再生可能エネルギー研究所」や「ふくしま医療機器開発支援センター」、さらには「福島県ハイテクプラザ」、「福島県発明協会」県内各大学などとの連携を強化しながら、当機構の特徴や強みを活かした3つの支援を積極的に展開してまいります。

一つには、「郡山地域ものづくりインキュベーションセンター」を核とした起業支援です。

平成18年に日本大学工学部の敷地内に設置以来多くの企業に利用いただき、新製品開発や新分野進出に貢献して参りました。現在の入居企業は、医療

機器、ICT、再エネ関連企業など10社に入居いただいております。

今後も、「ものづくり関連企業」に特化したインキュベーション施設として、大学等と連携し新製品の研究開発をする『場』、試作品づくりのための『設備』、経営・技術面からの『人材』支援、そして、研究開発の成果を広く発表する『機会』を提供し、企業支援を積極的に図ってまいります。

二つには、技術コーディネーターによる支援です。

当機構の強みである、製造業等を熟知した技術コーディネーターによる、現場感覚の支援が企業訪問件数の増加につながり、受発注案件などの様々な相談増に加え、企業と大学等との連携、企業と企業の連携案件も具体的に進展するなど、大きな強みを発揮しております。今後も、関係機関と連携しマンパワーを活かした支援に力を注いでまいります。

三つには、産学金官連携による支援です。

連携の実を上げるには、そのとりまとめ役となる存在が必要です。

「新事業創出」や「人材育成・研究開発促進」、「起業化支援」などの業務推進にあたって、連携のとりまとめを率先して担うことで、様々な案件が着実に進展するよう引き続き努めてまいります。

基本財産の運用は、益々厳しさを増しておりますが、選択と集中による効率的組織運営は勿論のこと、関係機関の企業支援策も活用させていただき、ものづくり企業にとって無くてはならない機構であり続けるための仕事をしてまいりますので、関係各位のなご一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

郡山地域テクノポリス推進機構 は、ものづくり企業を応援します

こんな考えを
お持ちの企業の
皆様、是非当機構を
ご利用ください。

- ▶ 新分野に挑戦したい
- ▶ 人材の育成をしたい
- ▶ 技術相談をしたい
- ▶ 取引を拡げたい …など

当機構 沿革

1986年(昭和61年)3月に、福島県、テクノポリス圏域6市町村(郡山市、須賀川市、鏡石町、玉川村、石川町、三春町)、圏域企業の基金造成(約15億円)により設立。現在の基金は約11億円。

令和7年度の主な事業

1 ものづくりインキュベーションセンター運営

新事業創出育成事業

重要事項

- (1) 研究開発の「場」・「設備」・「人材」による支援 …… P3
- (2) 各種助成事業 …… P6

※入居企業9社(令和7年4月1日)



2 人材育成・研究開発促進

技術振興事業

重要事項

- (1) 産学官連携による中核的人材の育成 …… P7
 - ① マイスターズ・カレッジ
 - 【講師】日本大学工学部 教授 他
- (2) 研究開発・事業化支援 …… P8
 - ① 研究開発コーディネート事業
 - ② 大学や産業支援機関等との連携



3 起業家育成・起業化支援

地域技術起業化推進事業

重要事項

- (1) 企業連携(アライアンス)の促進 …… P9
 - 3フォーラムの運営
 - (コーディネーター:日本大学工学部教授) …… P10
 - ロボットテクノロジー
 - 健康医療福祉産業創生
 - サステナブル地域づくり
- (2) ICTを核とした産業の振興 …… P12



広 報

- 機関誌「サザンクロス」(年1回)、テクノポリスだより(毎月発行)
- ウェブサイト、メールマガジン
- 各種展示会等への出展



ウェブサイト



テクノポリスだより

起業化支援 ものづくりインキュベーションセンターの設置・運営



ものづくりインキュベーションセンター 建物外観

当機構は、国、福島県、郡山市、日本大学工学部等の助成を受け、平成18年8月に「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」を日本大学工学部キャンパス内に建設し、その運営・管理と関係機関との連携を行っています。

当センターは、“ものづくり”による新たな産業の創出を促進するための支援施設で、起業支援室(11室)のほか、研究開発による試作品を製作するための工作機械を備えた「試作センター」や40人収容可能な「会議室」を設置しています。

また、研究開発・事業化支援のための専門家を配置し、様々なサポートを提供するとともに、大学等の知的財産や産業支援ネットワークを活用し、技術シーズの事業化を支援しています。



支援メニュー



起業支援室(実験室タイプ)



起業支援室(事務室タイプ)



試作センター



会議室

概要

研究開発による新製品の創出、起業化、事業化の成功率を高めるため、試作品等を設計・製作する「場」、試作に必要な基本的な「設備」、及び技術のハード/ソフト両面で支援・コーディネートする「人材」、そして入居者による研究開発の成果を広く発表する「機会」を提供します

場 place

研究開発の拠点として、低廉な料金で入居でき、24時間365日利用可能な起業支援室(実験室タイプ2室／事務室タイプ9室)、試作センターや会議室、展示コーナーを設置しています。

機会 opportunity

入居者等の研究開発事業の成果を訪問企業や各支援機関、金融機関、マスコミ等に広く周知して、起業化・事業化を支援するための「成果発表会の開催」や「展示コーナー」に成果品展示などの機会を提供します。

当施設1階にある「展示コーナー」に、入居企業・卒業企業の研究成果品を展示しておりますので、ぜひご覧ください。

設備 equipment

「試作センター」には、試作品等の製作に必要な各種工作機械や高精度立体加工用マシニングセンタ等を備えています。また「会議室」には、映像や音響設備等を備えています。

人材 human resources

- インキュベーションマネージャーが入居者等へ研究開発や事業化支援を行うほか、専門家を紹介したり、大学などの知的財産や産業支援ネットワークを活用して、技術シーズの事業化を支援しています。
- 管理員や技術コーディネーターが当施設を管理し、研究開発/技術の起業化に関する支援事業へコーディネートしたり、各種研究会やセミナーを開催するほか、大学や研究機関等と連携して郡山テクノポリス圏域企業によるアライアンス(企業間連携)形成を支援します。

起業化支援 起業支援室の使用料等

No.	階	タイプ	面積	使用料(税込)	駐車場	No.	階	タイプ	面積	使用料(税込)	駐車場
1	1階	実験室	42.0㎡	66,360円	2台分可	7	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
2	1階	実験室	42.0㎡	66,360円	2台分可	8	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
3	2階	事務室	24.5㎡	38,710円	1台分可	9	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
4	2階	事務室	31.1㎡	49,138円	2台分可	10	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
5	2階	事務室	30.0㎡	47,400円	2台分可	11	2階	事務室	15.0㎡	23,700円	1台分可
6	2階	事務室	30.0㎡	47,400円	2台分可						

※1 使用料は月額料金です。

※3 使用料には、光熱水費、通信費等は含まれません。

※2 使用料は、居室面積に面積単価1,580円/㎡を乗じた額です。

※4 駐車場の使用料は、1台につき別途月額3,000円(税込)です。



入居者紹介(令和7年 5月現在)

起業支援室
No. 1

株式会社 ハンドレッドメディカル

代表取締役 栢本 直行

業 種 等 実験用・研究用器材の
開発・製造

本社所在地 郡山市大槻町
字西宮前4-12

入 居 日 令和6年3月1日

生命を尊重し、人道的で
サステナブルな研究
開発へ貢献できる器材
の開発を行っています。

主な研究開発テーマ 実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造

起業支援室
No. 7

株式会社 朝日FR研究所

代表取締役社長 大槻 尚文

業 種 等 ゴム及びプラスチック製品
に関する研究開発の受託
ゴム及びプラスチック製造
に関する技術指導

本社所在地 白河市萱根月ノ入1番地21

入 居 日 令和6年3月1日

株式会社朝日ラバーの
R&D子会社として、医
療機器へのコーティン
グや表面改質技術を研
究開発しています。

主な研究開発テーマ 医療機器向け表面改質処理剤の合成と評価

起業支援室
No. 2

モデクボ 合同会社

代表社員 久保協 昌之

業 種 等 CFRP部品の製造

本社所在地 郡山市田村町徳定字中河原1-1
郡山地域テクノポリスものづくり
インキュベーションセンター 2号室

入 居 日 令和6年12月13日

無人航空機や自動車
等の部品を炭素繊維
(CFRP) で製作する。
3Dモデリングから成
型まで行います。

主な研究開発テーマ CFRP部品にかかわる開発と製造

起業支援室
No. 8

株式会社 アイアールメディカル工房

代表取締役 河邊 大輔

業 種 等 医療機器の開発・製造・販売

本社所在地 郡山市田村町徳定字中河原1-1
郡山地域テクノポリスものづくり
インキュベーションセンター 8号室

入 居 日 令和6年10月4日

脳神経外科を中心に医
療ニーズに基づく治療
及び健康器具の開発から
製造、承認取得、販売
までサポートしておりま
す。また、脳外科だけに
留まらず幅広い診療科
への対応も可能です。

主な研究開発テーマ
頭蓋骨固定用プレートとスクリューの開発事業

起業支援室
No. 3

株式会社 benefic

代表取締役 佐藤 洋介

業 種 等 情報処理業

本社所在地 山形県山形市中桜田3丁目5番1号
シティハイムソファレアン102号

入 居 日 令和元年6月1日

WEB開発及びマーケティ
ング、ブランディング事業
を展開しています。新事業
として須賀川市の特産品
であるきゅうりの付加価値
型6次化商品を開発に取り
組んでいます。

主な研究開発テーマ
アプリやWEBのチェックを行う「第三者検証」の研究開発
きゅうりの6次化に関する研究開発

起業支援室
No. 10

リンクエフ 株式会社

代表取締役 田村 慎太郎

業 種 等 地中熱利用システム事業

本社所在地 郡山市田村町徳定字中河原1-1
郡山地域テクノポリスものづくり
インキュベーションセンター 10号室

入 居 日 令和4年2月1日

浅層地中熱利用事業組
合員として最適な地中
熱利用システムの提案
から設計まで行います。
また一次側低価格地中
熱鋼管器の開発も行
い、地中熱利用システム
の普及に取り組みます。

主な研究開発テーマ 地中熱利用システム事業

起業支援室
No. 4特定非営利活動法人
福島住まい・まちづくりネットワーク

理事長 難波 和彦

業 種 等 縦ログ構法の研究・開発、
住まい・まちづくりを通じた
震災復興支援事業

本社所在地 郡山市希望ヶ丘1番2号

入 居 日 令和4年5月16日

国産材・地域材の木材
を使い、中山間地域の
特性を活かした縦ログ
構法の研究・開発を行
います。

主な研究開発テーマ 木質パネルを利用した構法、
縦ログ構法の改良に向けた研究開発

起業支援室
No. 11一般社団法人
地域おこし協力隊活動推進協会

代表理事 佐藤 恵美

業 種 等 その他 サービス業

本社所在地 郡山市田村町徳定字中河原1-1
郡山地域テクノポリスものづくり
インキュベーションセンター 11号室

入 居 日 令和5年4月1日

「地域がもっとすきに
なる」福島県を中心に
地域おこし協力隊の
活動支援をはじめとした
地域に寄り添った活動を
しています。

主な研究開発テーマ 地域特産品を利用した6次化商品の開発

2階 東側から



施設内部



2階 西側から

展示コーナーのご案内



卒業企業 (5月1日現在)

(株)アスター

～令和5年7月31日

アルミASTコイル
搭載モータ
(ASTモータ)



アルファ電子(株)

～令和4年8月31日

う米めん
UMAIMEN



神田産業(株)

～平成25年11月30日

だんぼっち



(株)カネバン福島工場

～令和7年4月30日

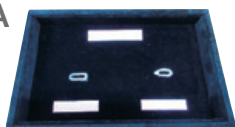
ボタニカル
トレー



(株)サージカル・スパイン

～令和7年3月31日

SAKURA
ケージTi



ボックスTi



ラガーTi

(株)向山製作所

～平成24年8月31日

生キャラメル
(6種類)



入居企業 (5月1日現在)

(株)ハンドレッドメディカル

令和6年3月1日～

羽根つき
注射針



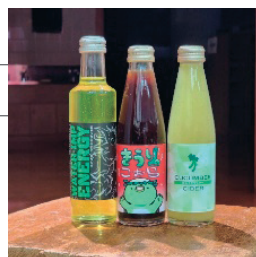
保定器



(株)benefic

令和元年6月1日～

きゅうり
エナジードリンク
(3種)



(特非)福島住まい・まちづくり ネットワーク

令和4年5月16日～

縦ログ構法
(模型)



建物内部写真

(一社)地域おこし協力隊 活動推進協会

令和5年4月1日～



鯉とば

キーホルダー



新製品開発から事業化までを支援 **各種助成事業**

テクノポリス圏域内企業やグループ等の研究開発や起業化の取り組みを支援するため、各種助成事業を設けています。

※予算の範囲内での助成となりますので、詳しくはお問い合わせください。

1 F/S支援事業

研究開発や新事業創出等の成功率を上げるために、開発に着手する前段のフィージビリティスタディ(実現可能性・起業化可能性の調査検討=F/S)を行う場合に経費の一部(助成対象経費の2/3以内で100万円を限度)を助成します。

2 研究開発助成事業

新技術または新製品の開発、生産工程の合理化または製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発を行う企業、共同研究グループに対して、研究開発に要する経費の一部(助成対象経費の2/3以内で200万円を限度)を助成します。ただし、再生可能エネルギー、医療福祉機器及びロボットに関する技術高度化に要する研究については300万円を限度とします。

3 地域技術起業化助成事業

技術革新の進展に即応した技術を製品化・商品化するため、その事業に向けて必要な商品開発、情報収集、市場開拓等の事業を行う企業や共同研究グループに対して起業化に要する経費の一部(助成対象経費の2/3以内で300万円を限度)を助成します。

令和6年度助成

地域技術起業化助成事業**乳のみマウスシミュレーターの量産化**

近年、動物福祉の向上が世界的に重要視され、初心者が手技トレーニングを行う際に生態を利用することは、動物愛護の観点及びトレーニングの苦痛度カテゴリーの高さから、他の方法でのトレーニングへと推奨されています。

実験動物を取扱う初心者向けとして、マウスの性判別や取扱いトレーニングに用いる「乳のみマウスシミュレーター」を開発されたため、量産化することで、国内外の教育・研究機関へ広く提供し、動物福祉の向上が図れると期待できます。



乳のみマウスシミュレーターの量産化

知的財産や産学連携に関する相談窓口

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC) 郡山サテライト当機構では、日本大学と企業間において行われる共同研究、技術移転等を通じて地域産業の発展・推進に寄与するため、日本大学との連携により郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター内に**NUBIC郡山サテライト**を設置し、知的財産・産学連携に関する相談に対応しております。**主な相談内容**

- 日本大学に属する研究者、研究シーズ、知的財産等の紹介、共同研究、技術指導等の紹介
- 知的財産制度、その運用等に関する情報提供
- 研究開発支援制度、産学連携支援制度等の紹介
- その他、知的財産・産学連携活動の推進および地域産業の活性化に資すること
- 経営相談、など

※相談頂きました内容に対して、
担当者は守秘義務を負いますので、
御安心ください。



**2024年度
相談案件実績
2件**

相談のお申込み
NUBIC郡山サテライト

相談無料

**以下の専用のWebフォーム
もしくはQRコードからお申込みください。**

<https://www.techno-media.net6.or.jp/incubation/nubic/>

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC) 郡山サテライト▶



お問い合わせ

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

住所: 〒963-1165 福島県郡山市田村町徳定字中河原1-1 (日本大学工学部キャンパス内)

電話: 024-926-0344 FAX: 024-943-4441

E-mail: monodukuri@nm.net6.or.jp URL: <https://www.techno-media.net6.or.jp/incubation/>

マイスターズ・カレッジ



受講者募集

8月21日(水)～10月30日(水)
のうち11日間

20名程度(※1社2名まで、先着順)

経営者や現場のリーダーから

申込方法
当機構のホームページ又は
右記のQRコードよりお申
し込みください。

郡山地域テクノポリスものづくり
インキュベーションセンター外
郡山市田村町徳定字中河原1-1
(日本大学工学部キャンパス内)

ものづくり中小企業を対象とした人材育成事業として、日本大学工学部の大学等高等教育機関、産業支援機関等の産学連携により、平成18年度から「マイスターズ・カレッジ」を実施しています。

令和6年度は「ものづくり企業の人材育成講座」として、仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成、生産計画と工程管理、相手に伝わるコミュニケーション能力を学ぶ講座等、これまでの参加企業からの要望が多かった講座を実施しました。

開催日: 8月21日(水)～10月30日(水)のうち10日間

場 所: 郡山地域テクノポリス

ものづくりインキュベーションセンター ほか

参加者: 13社 延べ約140名

日程・カリキュラム

AIの仕組みと製造現場における利用法について	8/21(水)	日本大学工学部 情報工学科 和泉勇治 教授
仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成①	8/28(水)	ポリテクセンター福島 (TWITレーナー) 藤村伸治 氏
仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成②	9/4(水)	
DXで広がるデータ分析	9/10(火)・11(水)	日本マイクロソフト(株) 畠山大有 氏
相手に伝わるコミュニケーション	9/19(木)	ポリテクセンター福島 (TWITレーナー) 藤村伸治 氏
若手社員のためのフォローアップ研修(一般・品質編)	10/9(水)	福島県立テクノアカデミー郡山 伊藤美恵 氏
若手社員のためのフォローアップ研修(安全・生産編)	10/16(水)	
福島ロボットテストフィールド他 視察	10/21(月)	福島ロボットテストフィールド職員 等
生産性の向上と業務改善	10/23(水)	(株)マネジメントセンター 代表取締役 松本幸雄 氏
福島県ハイテクプラザ視察研修	10/30(水)	福島県ハイテクプラザ 職員

各カリキュラムの様子



DXで広がるデータ分析



仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成



相手に伝わるコミュニケーション

『産学金官連携による新事業・新産業創出を推進、市内企業のDXを推進することを目指して、企業訪問による新たな連携可能な企業の発掘、情報収集を継続的に実施する』ことを目的に、郡山市より委託業務を受託しました

発注者：郡山市

件名：令和6年度 産学金官連携
コーディネート・DX加速化業務

受託期間：令和6年4月16日～令和7年3月21日

■業務内容

▶市内企業に関する情報収集

① 市内企業への訪問 ▶ のべ172社

企業訪問により市内企業の有する技術力や新事業・新産業への参入意欲やデジタル化の取り組み状況の把握をいたしました。

② 郡山市産業振興事業への参画推進

KORIYAMA TECH MEET UP

大手企業の開放特許や

ベンチャー企業のシーズとのマッチング等

開催日：令和6年11月8日(金) 13:30～17:00

実施場所：郡山市中央公民館(講義室)

プレゼン企業：4社

個別面談 13件／参加者数 40名



ワークショップの様子

郡山市立地企業交流セミナー

市内産業団地の立地企業や支援機関
並びに誘致企業における企業間交流等

開催日：令和6年12月17日(木) 14:00～16:30

実施場所：ホテルハマツ(3階 平安の間)

参加者：郡山市内立地企業・支援機関等
115団体 213名

郡山市知的財産活用推進セミナー

知的財産の活用を広く普及・啓発と
有効活用に必要なスキルを学ぶ機会の創出

開催日：令和7年1月28日(木) 13:30～16:30

実施場所：ホテルハマツ(3階 右近の間)

参加者：こおりやま広域連携中枢都市圏の
企業・支援機関等 67団体 127名

▶各種支援機関が一体となった企業支援

合同企業訪問件数 ▶ のべ48件(令和7年3月21日現在)

郡山市をはじめ、各種産業支援機関が合同で企業訪問することで、支援メニューの情報提供や企業からの相談に対し、スピーディな対応やさらなる連携へつなげることができました。



マッチング風景

▶学術研究機関と市内企業とのマッチング

研究・産業支援機関等への訪問 ▶ 7回(令和7年3月21日現在)

大学等高等教育機関や研究機関、医療機関等への学術、研究機関へ訪問し、ニーズ等の把握を行うとともに企業等とのマッチングを支援しました。

▶デジタル技術導入アドバイザー派遣

●業務概要

郡山市内中小製造業のデジタル技術導入を後押し及び中小製造業現場の課題抽出・DX導入提案書の作成を支援しました。

●業務実績

デジタル技術の導入に意欲のある中小製造業5社に対して、デジタル活用による課題解決を提案しました。

企業連携の促進

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議



役員会

戦略的アライアンス形成会議は、郡山テクノポリス地域などの中小製造業者が保有する技術力、設備、営業力等の潜在能力を戦略的に活用する組織（アライアンス）を構築することによって、高度な研究開発、新しい受発注及び各種産業振興支援施策の担い手となり、地域産業の活性化を図ることを目的としています。

令和7年4月1日現在、50社が参画しています。

令和6年度
事業
体系

形成会議

役員会

事務局

特別講演会

研究開発推進部会

●ロボットテクノロジーフォーラム

コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏

ボードメンバー企業：東成イービー東北㈱ / ㈱日東紡テクノ

林精器製造㈱ / 福島コンピューターシステム㈱

●健康医療福祉産業創生フォーラム

コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 片岡 則之 氏

ボードメンバー企業：㈱ニチオン / アルファ電子㈱ / 日本全業工業㈱

㈱エヌジェイアイ / ㈱アサカ精機 / ㈲エスク

●サステナブル地域づくりフォーラム

コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

ボードメンバー企業：㈱ユアテック 須賀川営業所 / ㈱あおい / ㈱アーバン設計

陸奥テックコンサルタント㈱ / ㈱アルサ / ㈱北斗型枠製作所

受発注推進部会

●企業製品・研究成果等 発表会（プレゼン会）

研究開発プロジェクト

事業方針

会員企業相互の強みを生かしたアライアンス（連携、協調）を強化することにより、新たに付加価値の創出を図るなど、技術力の向上と産業振興を目指します。

会員企業の技術連携を図り、高度技術や複合技術を必要とする難度の高い特注品・試作品・完成品等を含む受注の確保を目指します。

会員企業の情報交換により、新製品・新商品の開発、ソフトウェアの開発、販売戦略などの成果実現を目指し、新事業の創出と活性化を図ります。

会員企業のアライアンス活動を通して、地域にアライアンス形成会議の知名度アップを図ります。

※当形成会議への入会は随時受け付けています。
詳しくは、テクノポリス推進機構事務局までお問い合わせください。

令和6年度 役員

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議

役員	氏名	企業名	会員役職
会長	大槻 努	作田電機㈱	代表取締役社長
副会長	水上 哲夫	㈲ばすわーど	代表取締役
委員	高橋 晃一	㈱アーバン設計	代表取締役
委員	石橋 克郎	石橋ハマプラス㈱	代表取締役
委員	高橋 英幸	岩崎通信機㈱ 福島事業所	生産統括部長
委員	青木 隆直	陸奥テックコンサルタント㈱	副社長
委員	神田 雅彦	神田産業㈱	代表取締役
委員	吉田 尚正	㈱吉城光科学	代表取締役社長
委員	小野 真	日本全業工業㈱	取締役
委員	足立 裕昭	林精器製造㈱	執行役員 メカトロ事業部 事業部長
監事	樽川 久夫	アルファ電子㈱	代表取締役会長
監事	遠藤 正成	㈱北斗型枠製作所	代表取締役

令和7年3月31日現在（順不同・敬称略）

▶ **アライアンス形成会議** 会議・交流会等の開催**① 役員会**

第1回	開催日：令和6年7月2日(火) 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：14名	内容 ● 令和5年度 事業報告及び収支決算について ● 令和6年度 事業計画(案)及び予算(案)について ● 令和6年度 役員(案)について
第2回	開催日：令和6年12月11日(水) 会場：郡山地域テクノポリスものづくり インキュベーションセンター 参加者：11名	内容 ● 事業経過報告について ● 今後の事業計画(案)について
第3回	開催日：令和7年2月19日(水) 会場：郡山ビューホテルアネックス 参加者：11名	内容 ● 令和7年度 事業計画について ● 令和7年度の役員について

② 総会

開催日：令和6年7月2日(火)	内容 ● 令和5年度 事業報告及び収支決算について ● 令和6年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について
会場：ビッグパレットふくしま	
参加者：24名	

③ 講演会

当形成会議を広く知ってもらうため、会員以外も聴講できる講演会を開催しています。

第1回	開催日：令和6年7月2日(火) 会場：ビッグパレットふくしま 参加者：24名	内容：テクノポリスものづくりインキュベーションセンターの 支援と成果 講師：インキュベーションマネージャー 内田 吉孝
第2回	開催日：令和7年2月19日(水) 会場：郡山ビューホテルアネックス 参加者：70名	内容：ものづくり企業の新製品開発と オープンイノベーション成功の秘訣 講師：亜細亜大学大学院 アジア・国際経営戦略研究科 委員長 都市創造学部 教授 林 聖子 氏

**健康医療福祉産業創生フォーラム**

健康医療福祉産業創生フォーラムでは、医療機器産業の最前線で活躍されている医療従事者、研究者、医療機器メーカー、ものづくり企業を講師にお招きし、医療機器産業の基礎的な知識から最近の動向、医療現場のニーズ、医療機器開発のポイント、市場へのアプローチの方法等について学ぶ機会を提供することで、医療機器産業への参入支援、医療従事者等とのネットワークの構築、圏域内での医療機器産業の活性化を目指し活動を行っております。

開催日：令和6年9月27日(金)
会場：ビッグパレットふくしま
参加者：29名
内容：「医工連携 ものづくり企業による医療機器分野への参入」
～メディカルクリエーションでの出会いをチャンスに～



講演



ディスカッション

第1部 講演**① ヒト生殖補助医療における医工学の役割**

講師：日本大学
工学部電気電子工学科 准教授 村山 嘉延 氏

② 製造業からヒト生殖補助医療分野への挑戦

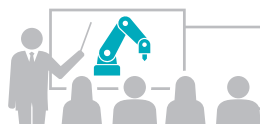
講師：株式会社カネバン
金型課 課長 丸本 孝太郎 氏

第2部 ディスカッション

コーディネーター：日本大学 工学部 機械工学科
教授 片岡 則之 氏

パネリスト：

日本大学 工学部 電気電子工学科
准教授 村山 嘉延 氏
株式会社カネバン 金型課 課長 丸本 孝太郎 氏



ロボットテクノロジーフォーラム

日本のものづくりが今後も成長を続け、安定的に付加価値を生み出し続けるため、企業が抱える、「生産性の向上」、「人材不足」などの一助となるよう、今後のロボットの活用について幅広く考える場を提供し、事業機会を創出することを目的としています。

開催日：令和6年10月21日(月) 8時～

場 所：福島ロボットテストフィールド

会澤高圧コンクリート(株) 福島RDMセンター

参加者：18名

内 容：事業概要の説明、施設設備
及び研究開発機器の視察



福島ロボットテストフィールド 概要説明



福島ロボットテストフィールド 研究施設視察



会澤高圧コンクリート(株) 視察



会澤高圧コンクリート(株) 概要説明



サステナブル地域づくりフォーラム

地域住民の暮らしを支える社会インフラは、高度経済成長期に集中整備された道路や橋、上下水道施設、学校や庁舎等の多くで老朽化が深刻化しています。また、中山間地では限界集落や災害時の孤立といった問題が顕在化することが予想されます。このような背景のもと、このフォーラムでは産学官が密接に連携しながら、地域住民とともに地域の強みや再生可能エネルギーを生かした持続可能で、自立した地域づくりを進めることを目的としています。

開催日：令和6年11月12日(火) 14:00～

会 場：日本大学工学部50周年記念館 (ハットNE)

参加者：70名

テーマ：「次世代への持続可能な地域づくりを目指して」

講演1

福島県産学連携ロボット研究開発支援事業におけるインフラ点検の取り組み

講師：日本大学 工学部
土木工学科 教授 子田 康弘 氏

講演2

鋼橋とその変状

講師：日本大学 工学部
土木工学科 准教授 笠野 英行 氏

講演3

AIはどのようなものか？

講師：日本大学 工学部
情報工学科 教授 和泉 勇治 氏

講演4

鋼橋の腐食検出支援のための 持ち運び容易なAIカメラの開発

講師：日本大学 工学部
情報工学科 准教授 中村 和樹 氏

▶ 講演終了後にロハスの森を自由見学



ボードメンバー会議



フォーラム当日の様子



ロハスの森見学(内部)



ロハスの森見学(外観)

企業連携の促進

須賀川方部アドホック研究会

会員相互の技術、情報などの交流と幅広い研究を通して、新技術、新商品、新事業の開発と新市場の開拓を促進するとともに、生産・販売面での相互協力により、会員企業の成長発展と地域産業の振興に貢献することを目的に活動しています。構成会員は郡山地域テクノポリス圏域内(郡山市、須賀川市、三春町、鏡石町、玉川村、石川町)などの企業経営者・役員です。



活動の様子

令和6年度
事業内容

会員数

29名
(令和7年3月末現在)

会長

神田雅彦
(神田産業(株) 代表取締役)

- 4月 定期総会
- 5月 講演「SDGsと蓄電技術」
- 6月 講演「私の情報収集」
- 7月 林精器製造(株)への企業訪問
- 8月 福島県ハイテクプラザ視察研修
- 9月 講演「3Dプリンター操作説明」
- 10月 タカツクラフト(神奈川県川崎市)との交流会
- 11月 海外視察研修(タイ)
- 12月 海外視察研修(タイ)の報告会
- 2月 宮城県仙台市視察研修
3GeV高輝度放射光施設NanoTeras(ナノテラス)
株式会社馬淵工業所 研究棟
- 3月 講演「2025年大胆な事業変革(イノベーション)の時」

広域カンファレンス

広域連携産業支援ネットワーク構築業務(福島県業務委託)

業務概要

受託期間 令和6年4月1日から 令和7年3月15日まで

県内企業からオンライン上で技術課題等に関するプレゼンテーションを行って頂き、県内6地域の支援機関コーディネーターが課題を解決できるパートナー企業を紹介する取組を行っています。各地域の支援機関がネットワークを組むことで、地域の枠を超えた企業同士のマッチングを効果的に行うことが可能となりました。

ワークショップ開催

第1回

開催日

令和6年6月25日(火)

会場

ビッグパレットふくしま

企業プレゼンテーション:
6社・48名参加

第2回

開催日

令和6年
8月27日(火)

マッチング状況報告:
36名参加

第3回

開催日

令和6年
10月31日(木)

企業プレゼンテーション:4社
マッチング状況報告:45名参加

第4回

開催日

令和7年
1月30日(木)

マッチング状況報告:
36名参加

取組事例

カメラ業界では廉価品がスマホに押されて下落傾向にあり、その分高級品の需要が伸びています。これに併せて、①軽量化や②ズーム摺動時の耐振動性(撮像対策)等の要求も出ており、その対策としてレンズ二重鏡筒をアルミからマグネシウムへの切り換える動きが出てきました。

マグネシウムの表面処理には一般的に塗装を用いますが、スプレー施工のため膜厚制御が難しく二重鏡筒の摺動(内・外鏡筒の摺合せ)に不整合が生じやすい状況でした。今回のマッチングは、塗膜をめっきに切り換えて膜厚制御を行おうとするもので、すでに試作を開始しています。

連携成立の要因は、マグネシウム切削加工者(株)サンブライト(会津若松市)とめっき事業者(株)エム・ティ・アイ(郡山市)の責任者同士が面談し、工場見学等を通して現状の課題とビジネス性の将来性が共有できたことです。



ワークショップ風景

ICTを活用した商談会(Linkers / J-GoodTech)

リンカーズ株式会社と締結した覚書に基づき、Linkers(リンカーズ)を通じた大手発注企業からの技術探索依頼に対して、当機構コーディネーターによる目利きにより、内容に応じて圏域企業に情報提供し、新規取引先の成立を支援する。

併せて、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営を行うJ-GoodTech(ジェグテック)に令和2年3月から支援機関会員登録を行い、上記同様に圏域内企業に情報提供を行うこととしている。

発注案件に係る紹介企業数

Linkers

(リンカーズ)

発注案件に係る紹介企業数 1件

J-GoodTech

(ジェグテック)

発注案件に係る紹介企業数 21件

令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和6年度 事業報告

1 情報化人材育成・研修事業

デジタル技術を活用した高度な人材の育成、地域の課題解決、ICTリテラシーの向上、情報セキュリティの啓蒙に資する事業を行った。

情報化 人材育成 事業

Connect 2024 in Koriyama, with UDC (ハッカソン)

- 日時 令和6年11月30日(土)～12月1日(日)
- 会場 郡山市民交流プラザ大会議室 [ビッグアイ7F]
- テーマ 「郡山市制施行100周年記念ハッカソン」
- 参加者 63名 (8チーム40名、スタッフその他23名)



Connect 2024 in Koriyama, with UDC (ハッカソン)

2 ICT高度利用推進事業

産業界を中心に、高等教育機関や自治体等と連携し、圏域におけるICTの高度利用促進を図る各種事業を行った。

DX セミナー の開催

第1回 DXセミナー (オンライン)

- 日時 令和6年9月26日(木) 参加者 29名
- テーマ 「生成AIを自社事業へ活用するための基礎知識と実践に向けた情報提供」
- 講師 日本マイクロソフト株式会社 大川 高志 氏
福島コンピュータシステム株式会社 渡部 卓也 氏

第2回 DXセミナー (オンライン)

- 日時 令和6年11月6日(水) 参加者 24名
- テーマ ① 「DXへの道筋」業務課題解決に向けた独自システム開発へのヒントを紹介
② 導入から活用における事例を紹介
- 講師 日本マイクロソフト株式会社 大川 高志 氏
福島コンピュータシステム株式会社 五十嵐 愛里 氏

第3回 DXセミナー (オンライン)

- 日時 令和6年12月11日(水) 参加者 22名
- テーマ 個人向け・法人向けの情報セキュリティ上の脅威を共有し、それぞれの脅威に対して実施可能な対策について学んだ。
- 講師 株式会社福島情報処理センター 三瓶 裕治 氏

マイク ロソフト セミナー

Connect 2024 in Koriyama, with UDC (ハッカソン)

- 日時 令和6年11月30日(土) 会場 郡山市民交流プラザ [ビッグアイ7F]
- テーマ ① 「生成AIの次」直ぐに使えるネタ 参加者 63名
② 「生成AIだけじゃない、特手用途に特化したAIのデモと実装方法」
- 講師 ① 日本マイクロソフト株式会社 カスタマーサクセス事業本部 畠山 大有 氏
② 東京エレクトロン デバイス株式会社 エッジクラウドソリューション部 茂出木 裕也 氏

3 情報発信事業

ホームページの運営・更新、メールマガジンの配信などを通じて、積極的な情報収集・提供に努めた。

メールマガジン ▶ 配信者数:612人 / 配信回数:20回

4 総会・運営委員会等

1. 監査

- 日時 令和6年4月12日(金) 14:00～
- 内容 令和5年度 事業・決算書の監査

2. 協議会総会

- 日時 令和6年5月21日(火) 14:00～
- 内容 令和5年度 事業報告・収支決算
令和6年度 事業計画(案)・収支予算(案)
令和6年度 委員・役員の内

3. ボードメンバー会議

- ① 第1回 ボードメンバー会議(ハイブリッド開催)
日時 令和6年7月24日(火) 15:00～
内容 総会報告、令和6年度 年間スケジュール
- ② 第2回 ボードメンバー会議(ハイブリッド開催)
日時 令和6年10月15日(火) 14:00～
内容 令和6年度 事業実施状況や各社の取り組み、情報提供等
※ 令和7年度をもって解散する

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構 令和6年度 理事会等の開催報告

理 事 会

- 第1回** 日時:令和6年6月12日(火)
場所:郡山商工会議所会館
内容:令和5年度 事業報告及び決算 ほか
- 第2回** 日時:令和6年6月28日(金)
場所:決議の省略の方法による開催(書面)
内容:理事長・常務理事の選任
- 第3回** 日時:令和7年3月24日(月)
場所:郡山商工会議所会館
内容:令和6年度 業務執行状況及び補正予算
令和7年度 事業計画及び当初予算
評議員会招集(役員等選任)

監 査 会

日時:令和6年5月27日(月)
場所:ビッグパレットふくしま
内容:令和5年度 事業及び決算

評 議 員 会

- 第1回** 日時:令和6年5月7日(火)
場所:決議の省略の方法による開催(書面)
内容:評議員の選任
- 第2回** 日時:令和6年6月28日(金)
場所:郡山商工会議所会館
内容:令和5年度 事業報告及び決算
令和6年度 事業計画及び当初予算
理事・監事の選任

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構 令和7年度の主な事業・イベント

- 4月** ●入居者審査委員会(23日)
- 5月** ●監 査 会(27日)
- 6月** ●アライアンス役員会総会等
●理 事 会(10日)
●評議員会(26日)
- 8月** ●技術等審査委員会
●マイスターズ・カレッジ(8月～11月)
- 10月** ●REIFふくしま
●メディカルクリエーションふくしま
●入居者審査委員会
- 11月** ●産学官連携フォーラム
- 2月** ●入居者審査委員会
- 3月** ●理事会

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構 各種展示会等への出展

県内外から多くの来場者が見込まれるイベントに出展し、当機構が取組んでいる事業を紹介、ものづくりインキュベーションセンターに入居する企業の成果発表の場としても活用させて頂きました。

第2回 すごいぞ! ふくしま展

開 催 日: 令和6年3月2日(土)～4月7日(日)
会 場: ムシテックワールド
入場者数: 延べ2,464名

出 展 者
当機構出展
ブース内
(4社)

- ・株式会社 ナガヨシ
- ・株式会社 ハンドレッドメディカル
- ・株式会社 benefic
- ・一般社団法人 地域おこし協力隊活動推進協会



メディカルクリエーションふくしま
2024

開 催 日: 令和6年9月27日(金)・28日(土)
会 場: ビッグパレットふくしま
入場者数: 4,139名
27日(金): 2,583名 / 28日(土): 1,556名



2024 すかがわ商工フェスタ
〈同時開催〉食の感謝祭

開 催 日: 令和6年10月5日(土)
会 場: 須賀川市民交流センター tette(テッテ)
入場者数: 10,000人(同時開催含む)



こおりやま産業博
— KORIYAMA EXPO 2024 —

開 催 日: 令和6年10月12日(土)・13日(日)
会 場: ビッグパレットふくしま
入場者数: 2日間で延べ23,813名



第13回 ふくしま再生可能
エネルギー産業フェア
(REIFふくしま2024)

開 催 日: 令和6年10月17日(木)・18日(金)
会 場: ビッグパレットふくしま
入場者数: 2日間で延べ4,483名



